

いつも、人から。そして、心から。

長崎国際大学・広田小学校が 小学校教育カリキュラムの一環として「茶道体験学習」を実施します

長崎国際大学は、「ホスピタリティ」の精神を実践的に修得するため、地元旧平戸松浦藩主・松浦鎮信の興した茶道・鎮信流を重要な教育過程に位置づけております。学生たちは、「茶道文化」の授業を通じて、日本の伝統文化を「再発見」「再理解」し、国際的視野を涵養するとともに、地元・長崎県の文化・歴史に対する関心を高め、様々な地域貢献を行っております。

この度、本学は佐世保市立広田小学校と連携し、地域に根付いた伝統文化を体験する総合学習の一環として、小学生向けの茶道体験学習を実施することと致しました。

1. 本茶会の概要

下記の要領で茶道体験学習を開催致します。

- 場所 学校法人九州文化学園 長崎国際大学 茶室「自明堂」「不息庵」
〒859-3298 長崎県佐世保市ハウステンボス町 2825-7
Tel 0956-39-2020
- 日時 平成 23 年 6 月 20 日(月) 9:30~10:15、10:30~11:15 の 2 回

2. 開催趣旨

今回の茶道体験学習は、広田小学校 6 年生が「われら、地球人！」を学年テーマに掲げていることから、総合的な学習の時間の一部として「外国にない日本独特の文化や伝統について調べたり体験したりすることで、日本の良さへの理解を深めよう」という趣旨で企画されたものです。また、歴史の教科書にも登場する「千利休」に代表される茶道が一体どのようなものなのかを、身体を使って体験しながら文化を学ぶことができるのではないかと期待しております。

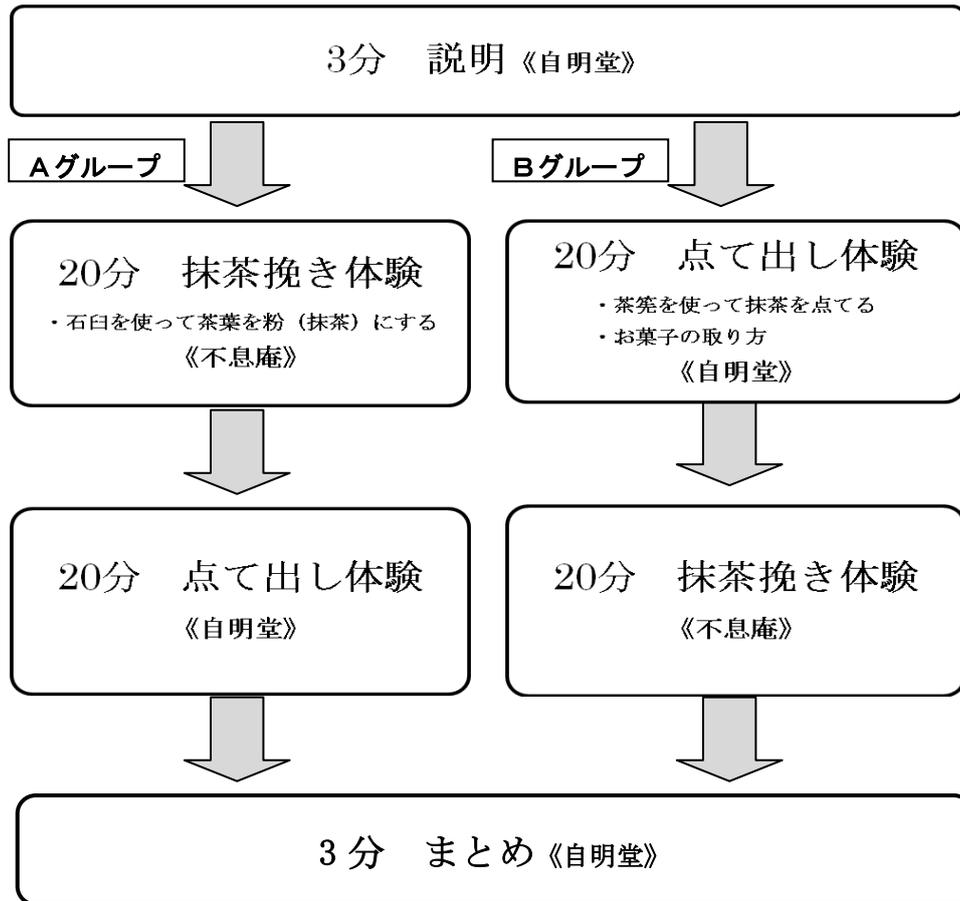
本学の茶道を通して、地域の小学生が日本の文化に関心を深め、本学をより身近な存在として受け止めてくれればと願っております。

3. 実施内容

今回、本学の学生が普段の授業で学んでいる茶道を直接児童に伝え、ともに体験することで、児童と学生の交流を深めたいと考えております。

より実践的な形で体験いただきたいと考えており、159 名の児童を 2 つのグループに分け、学生の支援のもと、抹茶挽き体験と点て出し（たてだし）体験を行い、お茶の点て方・お菓子の取り方を体験することとなっております。

4. 当日の流れ



5. 担当教員プロフィール

嶋内 麻佐子 教授(人間社会学部 国際観光学科)

【専門分野】

武家茶鎮信流における茶道教育

【研究テーマ】

武家茶と町人茶の比較研究、茶道鎮信流のもてなしについて

【所属学会】

日本茶道文化学会、日本ホスピタリティ・マネジメント学会、九州藝術学会、「九州学」研究会、日本茶道技術協会

【プロフィール】

2000年 西南学院大学大学院卒業

2000年 茶道鎮信流九通(師範)

2003年 長崎国際大学人間社会学部准教授

2008年 長崎国際大学人間社会学部国際観光学科 教授



長崎国際大学は平成22年に10周年を迎えました。
人間尊重を理念に、文化と健康を大切にする社会の実現に
引き続き貢献して参ります。

【この件に関するお問い合わせ】

長崎国際大学 教育改革推進室(担当:原・松永・築山)

TEL: 0956-39-2020 ☎: kaikaku@niu.ac.jp